

ふくい**NEW**経済ビジョン

～日本一の「幸せ実感社会」を目指して～

令和5年7月

福井県

タイトルの「**NEW**」には、コロナ後の「新しい」時代の経済政策という意味と、このビジョンが重視する
“**N**ext generation”（次代の人づくり）、“**E**conomic growth”（経済成長）、“**W**ell-being”（幸せ実感）
の3つの意味を含めています。

- 新型コロナウイルス感染症やウクライナ侵攻などに伴う世界的なサプライチェーンの混乱、資源・原材料価格の高騰など、**グローバルリスクが顕在化**
- **将来的な労働力人口の大幅な減少**に向けた担い手確保や生産性向上が課題

労働力人口の見通し（福井県）

35.4万人
(2015年)



24.4万人 [▲31.1%]
(2045年)

- AI・IoTやロボット技術、次世代通信技術などの**未来技術が普及**し、生産性向上や新たな付加価値の創出が期待
- 一方、**デジタル化をビジネスモデルの変革につなげられている企業は少数にとどまる。**

デジタル化推進に向けて今後取り組みたい内容

電子帳簿保存法への対応	41.7%
インボイス制度への対応	39.9%
セキュリティ対策	17.0%

⋮

経営体質やビジネスモデルの抜本改革 7.8%

- 脱炭素への取組みを取引の条件とする動きが広がるなど、**取組みの遅れによるリスクが懸念**
- 福井県は他県と比較して**脱炭素に既に取り組んでいる企業の割合は低い。**

脱炭素に既に取り組んでいる企業の割合

福井県 **23.1%**

石川県 31.3%

富山県 31.4%

- 福井県の産業別生産性は、卸・小売業など多くの産業分野で全国平均を下回る状況で、生産性の向上が課題
- 幸せ実感（ウェルビーイング）が高い社員は、仕事の生産性が3割、創造性が3倍高まるというデータもある。

福井県の産業別生産性（対全国比）

製造業	101%
小売業	99%
飲食サービス業	96%
宿泊業	85%
卸売業	75%

経済ビジョンが目指す将来像

基本目標

[福井県長期ビジョン]

しあわせ先進モデル 活力人口100万人ふくい

将来像

日本一の「幸せ実感社会」

- ・地域経済の持続的発展を通じた豊かさの向上
- ・多様な価値観と自己実現が叶う環境づくり

実行戦略

- 戦略Ⅰ 人に投資し人を大切にする経済・社会の推進
- 戦略Ⅱ 成長に向けた経営改革の推進
- 戦略Ⅲ 付加価値づくりの強化
- 戦略Ⅳ 交流・地方分散による経済循環の拡大

実行プロジェクト

戦略Ⅰ～Ⅳを推進する具体的な取組み

経済ビジョン

将来像の実現に向けて

将来像の実現に向けて

- **未来技術の活用**に加え、**人への投資**を積極的に進め、県内企業の**付加価値や生産性を高め**ながら、**その恩恵を県民一人ひとりへ**と広げていきます。
- 仕事でも私生活においても、年齢や性別、国籍等に関係なく**誰もが活躍でき、安心して楽しく暮らせる経済社会**をつくりあげていきます。

< 考え方 >

人口減少社会に備え、リスクリングや賃上げ、働き方改革等を通じて、成長を担う人材を育成・確保

経済・社会情勢の変化を先取りしながら安定的に成長し続ける企業経営を実現

多様化・複雑化する社会や消費者のニーズをターゲットに、イノベーションや事業創造を通じて解決

交通・物流ネットワークの整備進展や地方分散の流れを活かし、観光誘客や企業誘致を強化

< 実行戦略 >

戦略Ⅰ
人に投資し人を大切にする
経済・社会の推進

戦略Ⅱ
成長に向けた経営改革の推進

戦略Ⅲ
付加価値づくりの強化

戦略Ⅳ
交流・地方分散による経済
循環の拡大

戦略Ⅰ

人に投資し人を大切にする 経済・社会の推進

主要プロジェクト

- ①働き方改革と分配によるウェルビーイング経営の推進
- ②学び直しによるスキルアップと外部人材の活用
- ③地域産業を担う人材の確保・活用
- ④福井型エコシステムによるチャレンジ応援

幸せ実感プロジェクト

全員参加型の共生社会づくり

戦略Ⅱ

成長に向けた経営改革の推進

主要プロジェクト

- ①ビジネスモデルの変革・強化
- ②デジタル技術による経営改革の推進
- ③経営戦略と一体となったブランド戦略の推進
- ④成長産業への積極的な投資促進

幸せ実感プロジェクト

デジタルネイティブの活躍推進

戦略Ⅲ

付加価値づくりの強化

主要プロジェクト

- ①顧客視点の商品づくり・市場開拓
- ②新たな社会課題（SDGs、脱炭素等）に対応した価値創造
- ③連携・共創によるイノベーションの推進
- ④地域の特性に応じた産業強化

幸せ実感プロジェクト

サーキュラーエコノミーの実現

戦略Ⅳ

交流・地方分散による経済 循環の拡大

主要プロジェクト

- ①新幹線開業等に向けた観光産業の推進
- ②イノベーションを創る企業誘致の拡大
- ③世界市場へのチャレンジ推進
- ④バーチャル経済圏の開拓

幸せ実感プロジェクト

便利で快適な社会インフラの確保

ウェルビーイング経営の推進

○働き方改革の推進

- 「ウェルビーイング塾」の開講など、社員の働きがい向上への取組みを促します。
- 働きやすい職場環境づくりを進める「社員ファースト企業」を拡大し、働き方改革を推進します。



○賃上げによる分配の推進

- 「賃上げ」を県の補助金の支給要件とするなど、賃上げに積極的な企業を重点支援します。
- 業界団体や経営者に対して賃上げの働きかけを行うなど、関係者と連携し分配を促進します。

学び直しによるスキルアップ

○企業の人材教育投資・リスキリングの推進

- ビジネススキル向上に向けた講座など社会人の学び直しの機会を提供し、キャリアアップにつなげます。



社会人向けの人材育成研修

福井型エコシステムによるチャレンジ応援

○新たなベンチャーの発掘

- 有望な企業の発掘やマッチングを行う人材の配置など、ベンチャー支援体制を強化します。
- ミニピッチイベントや勉強会などにより、ベンチャー企業の裾野を拡大します。



若手起業家との意見交換



福井ベンチャーピッチ

ビジネスモデルの変革・強化

○経営人材のスキルアップ

- 経営者等を対象とした**新規事業の創出に必要な知識・スキルを学ぶ講座**を実施します。



新事業創出セミナー

○前向きな取組みに挑戦する事業者の支援

- 自社の商品やサービス等の**付加価値を高めるための設備投資や専門人材の活用**など前向きな取組みを支援します。
- 商工会・商工会議所等における**経営相談や伴走支援**を通して、事業展開を後押しします。

デジタル技術による経営改革の推進

○デジタル人材の育成・デジタル投資

- プログラミングスキルの基礎を学ぶ**ITスクール**や業種別の**DX研修**などを実施し、**IT人材の育成**を進めます。
- DX投資と経営の専門家への相談をセット**で行い、経営改革ツールとしてのDX活用を促します。



ふくいITエンジニア養成スクール



DXに関する相談対応

成長産業への積極的な投資促進

○前向きな投資の推進

- 最先端の生産・物流施設の新増設や研究施設など本社機能移転・拡充を支援し、**県内における付加価値の高い投資を促進**します。

経営者が重点的に取り組みたいこと	新規顧客開拓	54.3%
	資金繰り安定化	36.6%
	新規事業創出	20.0%

福井商工会議所アンケート調査 (R3.12)

顧客視点の商品づくり・市場開拓

○顧客視点の研究開発の推進

- 大手企業の研究開発部門など、開発上流部へのアプローチを強化し、ユーザーニーズと福井の技術のマッチングを促進します。



大手企業との技術交流会

連携・共創によるイノベーションの推進

○産地間や異業種との連携促進

- 産地組合や業種の枠を超えて集まる企業グループが実施するオープンファクトリーを支援し、産地の活性化を図ります。



オープンファクトリー

新たな社会課題に対応した価値創造

○脱炭素の推進

- 省エネ設備等の導入への補助や融資により脱炭素に向けた投資を促進します。
- CO2排出量の“見える化”等を学ぶ企業向けの講座などを通して、排出量削減に向けた取り組みを後押しします。



脱炭素に関するセミナー

○イノベーションの創造

- 産総研「北陸センター」と連携し、スマートテキスタイル、3Dプリンターによる金属加工技術など「デジタルものづくり」をテーマに、産業の高付加価値化を進めます。



産総研「北陸センター」イメージ

新幹線開業等に向けた観光産業の推進

○観光誘客の拡大

- **福井駅**や**敦賀駅**など新幹線駅周辺のにぎわいを創出するため、**ファンドを活用**して店舗の改修や共同建替、景観整備等を支援します。



店舗改装イメージ

○産業観光の推進

- **RENEW**や**千年未来工芸祭**などの産業観光イベントやものづくり体験教室等の開催を支援します。



RENEW

イノベーションを創る企業誘致の拡大

○魅力ある企業の誘致

- 若者や女性が働きやすい、**小さくても魅力ある企業の誘致**を進めます。
- **大規模な県営産業団地を整備**し、イノベーションを創造する高付加価値企業の集積を目指します。



世界市場へのチャレンジ推進

○海外ビジネスの強化

- 新たに**アメリカ市場**等における販路開拓やブランディングを支援します。



海外での商談会

企業収益力を全国5位以内に向上〔現状：全国7位〕

K P I : 1 法人あたり所得金額（福井県）
（R2：866万円 ⇒ R9：約950万円、約1割増）

県民の経済的豊かさを全国5位以内に向上〔現状：全国12位〕

K P I : 2 人以上世帯の世帯収入（福井市）
（R2：766万円 ⇒ R9：約820万円、約7%増）

仕事に関する県民の幸福実感を向上

K P I : 仕事や働き方の①満足度、②社会への貢献度、③選択可能性、の向上
※経済界と協力して県独自アンケート調査を毎年度実施
（R4：①満足度 57.8%、②社会への貢献度 72.5%、③選択可能性 40.7%）

ふくいNEW経済ビジョン推進セミナー（全4回開催）

- ビジョンの背景にある県の考え方や、4つの戦略を実行する企業向け施策を紹介
- 大きく変化する経営環境に対応するためには、企業も働く人も共に成長することが必要
- そのための4つの戦略「人への投資」、「経営改革」、「付加価値づくり」、「交流・地方分散」をテーマにセミナーを開催



第1回開催

日時 2023年8月10日（木）13：30～15：00

場所 福井商工会議所コンベンションホール（オンライン参加可）

講演 「企業成長に必須な社員の汎用スキルアップとは」

（講師 KIT 虎ノ門大学院 教授 三谷 宏治氏）

対象 人材育成に取り組む企業経営者や人事担当者 など